

※本紙に掲載の内容は2020年2月3日現在のものです。
 ※本紙に掲載の写真はすべてイメージです。
 ※本紙に掲載のCGパースは図面を基に描き起こしたものであり実際とは異なります。

現地案内図

JR(至川越・高崎・宇都宮)、新幹線(至仙台・新潟・金沢他)、
 東武野田線(至春日部)、ニューシャトル(至内宿)



至東京・品川

事業概要

【事業名称】	大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業
【施行者】	大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発組合
【施設名称】	未定
【所在地】	埼玉県さいたま市大宮区大門町2丁目118番
【建物高さ】	94.50m
【構造】	地上階:S造、一部SRC造、地下階:SRC造、一部S造 免震構造
【区域面積】	約1.4ha
【敷地面積】	8,558.34㎡
【建築面積】	6,827.91㎡
【建ぺい率】	79.78%
【延床面積】	82,043.21㎡
【商業床面積】	13,486.35㎡
【容積率】	745.93%
【主要用途】	商業/業務/公共公益施設/駐車場・駐輪場等
【駐車台数】	314台(うち自走式255台、機械式42台、荷捌き17台)
【駐輪台数】	804台
【整備手法】	第一種市街地再開発事業(組合施行)

事業スケジュール

2018年	3月	工事着工
2020年	2月	テナント募集開始
2021年	10月	本体工事竣工
2022年	春	グランドオープン

※スケジュールはあくまで予定です。
 事業の進捗により変更する場合がございます。

事業関係者

事業コンサルタント	株式会社都市設計連合
設計・監理者	株式会社山下設計
特定業務代行者	鹿島建設株式会社・株式会社松永建設
参加組合員	三井不動産株式会社・大栄不動産株式会社

お問い合わせ

大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発組合 事務局

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町2丁目26番地 鍵利ビル2階

TEL 048-871-9894 FAX 048-871-9895

商業コンサルタント:株式会社AUC計画研究所

〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27番地45号 6階

TEL 03-5155-6730 FAX 03-5155-6731

OMIYA DELTA

STORE×PUBLIC×OFFICE

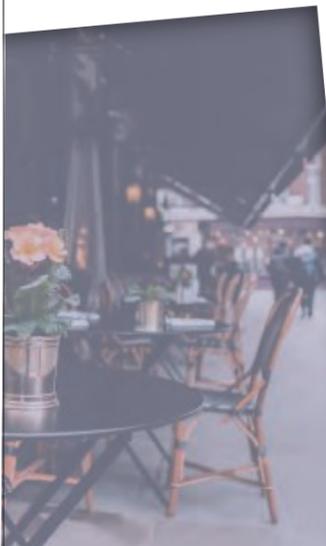
OMIYA DAIMON PROJECT

商業テナント募集のご案内

BEDTOWN

2022.SPRING
DEBUT

SAITAMA-
SHINTOSHIN

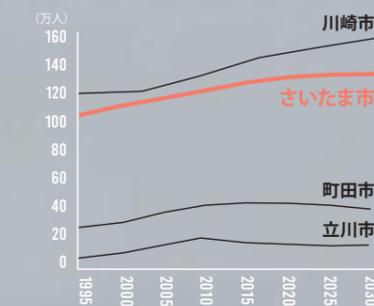


2022年春、大宮が変わる。

新幹線6路線を含む16路線が乗り入れ、乗降客約70万人を数えるターミナルステーション大宮。その利便性を背景に周辺人口は増加を続け、現在推進されているホテルやオフィスの新設により経済活動の拠点として更なる発展が見込まれております。その大宮駅東口のリーディングプロジェクトとして、2022年春、当施設が誕生します。ターミナル機能の強化を続ける駅、大宮の路地文化を今に伝える商店街、日本一の長さをもつ氷川参道。それらのセンターポジションを担い、駅ナカから街ナカへ、ひとの流れを大きく変える大宮の新たな活動拠点をつくります。

マーケットデータ 類似都市との比較

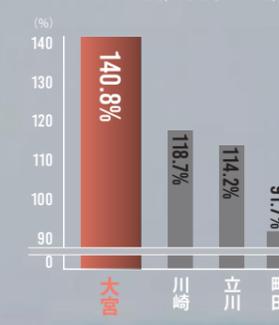
■総人口数の推移



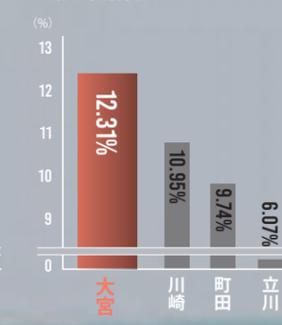
■乗降客数



■日中の賑わい度(昼夜間人口比)



■購買力期待値



高崎方面

宇都宮方面

鉄道博物館

氷川神社

大宮公園

OMIYA DAIMON PROJECT

大宮駅

高島屋

そごう

大宮駅グランドセントラルステーション化構想

現在、さいたま市では大宮駅グランドセントラルステーション化構想(GCS)の検討が行われております。発達した鉄道網で結ばれる各都市を連結し、東日本の玄関口として都市機能の更なる強化を目指していくことを目的とし、大宮駅東口の駅前広場を中心とした交通基盤整備と駅前広場に隣接した街区の開発に加え、鉄道の乗り換え改善等を含む駅機能の高度化を三位一体で推進しております。



出典:さいたま市(仮称)GCSプラン骨子案より
※イメージベースは、確定したものではありません。デザインの詳細等についても、検討中のものとなります。

毎日こそが快適でありたい

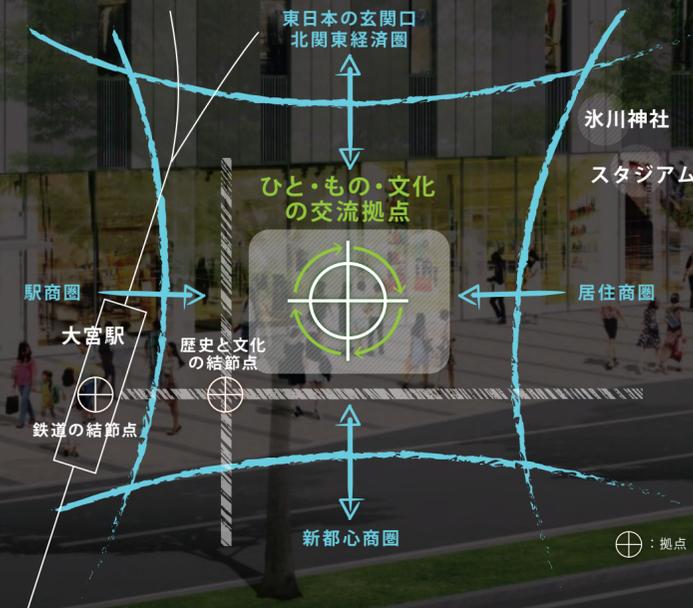
もっと大宮が好きになる

忙しい日常だからこそ、ひと時を大切にしたい。
特別な日だからこそ、ちょっとだけリッチな気分を味わいたい。
大切な人だからこそ、同じ時間や喜びをシェアしたい。

大宮での都市生活を快適で素敵に過ごすことができ、
住む人、働く人が、もっと大宮が好きになれる場所をつくれます。

ひと・もの・文化の交流拠点

当プロジェクトは、「駅商圈」及び「居住商圈」を取り込むと同時に、東日本の玄関口として「北関東経済圏」や「新都心商圈」との連携が求められるポジションにあります。潤沢な商圏人口に基づく「ひと」、東日本全域の物流や商業の要所としての「もの」、氷川神社、市民会館おみやをはじめとする「文化」、大宮の魅力的資源である、ひと・もの・文化が一体となり、交流する新たな拠点として当施設は位置付けられます。それらがもたらす消費需要をストアが受け止める事で、施設全体の共生関係を作り出します。



PUBLIC 4~9F

大・小合わせ約1,700席超の大規模ホール

さいたま市民の文化芸術の発信拠点として親しまれてきた「さいたま市民会館おみや」が移転してきます。大小ホールに加え、スタジオ、ギャラリー、会議室等についても計画されており、立地的また機能的にもこれまで以上に充実した施設となります。



OFFICE 10~18F

延床約14,700㎡のオフィス

大宮駅周辺の高いオフィス需要を背景に、専有部延床約14,700㎡の業務床が計画されています。オフィスワーカーの活動拠点として生まれるニーズ対応が商業に求められます。



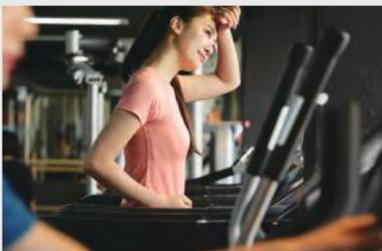
SQUARE 辻広場

ひと・もの・文化の交流広場

1階~4階に渡って各フロアに計画されている辻広場は、来街者が気ままに訪れ、自由に使う事ができる全天候型広場です。人が集い憩えるオープンスペースとして、商業、オフィス、公益の一体的な賑わい空間創出の役割を担います。

3F LIFE STYLE SUPPORT

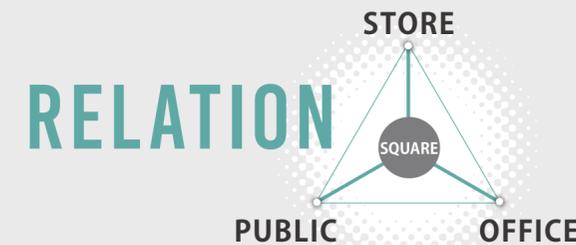
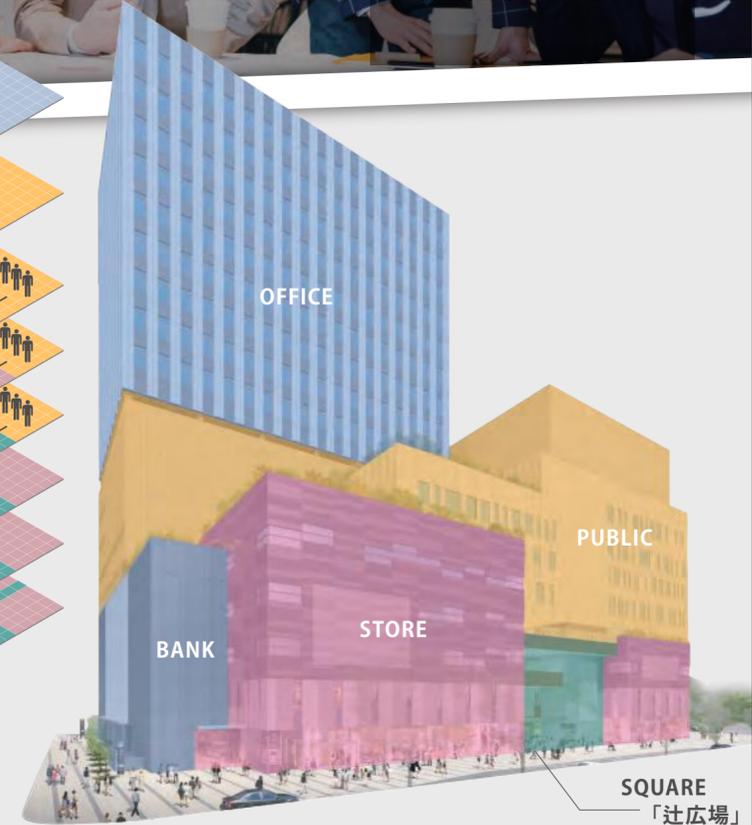
自分自身を磨き高める、あるいは生活をケアする情報、サービスを提供するMD構成です。ワークアウト、メディカルサービス、スキルアップ、資産活用の相談など、ジャンルの垣根を超え、ライフスタイルサポートに特化したフロアです。



STORE

1F LIVE FOOD SQUARE

グランドフロアは、さいたま市に留まらず東日本全域の食に関して、食べる、買う、知るをテーマに、飲食及び食品買い回りゾーンで構成します。大宮における居住者、ワーカー、その他来街者の旺盛な食需要を、施設の顔となって取り込むフロアです。



4F HEALTH COORDINATE

健康促進、予防医学の観点に立ったメディカルサービスや、ライフプランを実現させる先進的な医療サービスを構成します。未来志向で健康的な生活をコーディネートするフロアです。



5F LIVE FOOD RESTAURANT

ビジネスにおけるランチや接待、ホール鑑賞後のティータイム、ハレの日のディナー等、これまで大宮界隈でとらえる事の出来なかったカジュアル・リッチな食の空間を演出するフロアです。オフィスフロアからの直結動線を備えています。

2F LIFE STYLE DRESSING

生活雑貨、コスメ等の日用品から、ファッション、服飾雑貨、インテリア等の買い回り品まで、ライフスタイルを中心としたMD構成です。目的が無くても覗いてみる、来たついでに買って行く、仕事の合間のひと時、帰宅前の寄り道、週末ファミリーの買い物等、都市生活に「遊び」を感じさせるフロアです。また、カフェ等の配置により集客動線を強化し、新たなアイテムとの出会いを促します。

